

SR8000/MPP サービス終了のお知らせ

システム運用係

現在導入しています超並列型スーパーコンピューターSR8000/MPP の契約は 2007 年 3 月までとなっています。本契約には SR8000/MPP, 運用支援システム (OS:VOS3/FS-JSS4, HI-OSF/1-MJ) 及び本センター 1 階オープンフロアー設置機器 (各種端末, プリンター, パソコン, 磁気テープ装置等) が含まれています。また, 運用支援システムの利用状況は年々減少しており, 一方 1 階オープンフロアーの利用状況も減少の一途を辿っています。これらの状況を踏まえ, 全国共同利用スーパーコンピューター運用を担当していますスーパーコンピューティング専門委員会において審議した結果, 従来からサービスしていましたが運用支援システムによるサービス及び 1 階オープンフロアーのオープンサービスは 2006 年度で終了することが了承されました。

このため, SR8000/MPP 及び運用支援システムから SR11000/J1 へのプログラム及びデータの移行をお願いします。SR8000/MPP で実行していた実行プログラムは SR11000/J1 と互換性がないので, これらプログラムについても SR8000/MPP のサービス終了までに移行して下さい。パーソナルコースでは, SR11000/J1 にてプログラムのコンパイル及び実行が可能なキュー **personal*** を用意します。プログラム及びデータ等ファイルの移行については, 今後, スーパーコンピューティングニュース及び Web ページ等で紹介いたします。

なお, 上記サービス終了に伴い 2007 年 3 月のサービスを休止する場合がありますので, 予めご了承下さい。

※詳細は「システム変更等のお知らせ」を御覧下さい。